

礼拝プログラム

2019年11月24日

司会:川久兄 奏楽:石鍋姉 通訳:慶太兄

賛美: Song of Praise

使徒信条: * Apostle's Creed

アナウンスメント: Announcements

牧会祈祷: Pastoral Prayer

献金: Offering

メッセージ: Sermon

こうして教会は(20):十分の一が意味すること

"Then the Church (20): "The meaning of 1/10"

賛美: Song of Response

頌栄: Doxology

祝祷: * Benediction

*印箇所は起立ですが、起立が困難な方は着席のまま
で結構です。礼拝メッセージは英語に訳されます。必要
な機器を会堂入口にてお求めください。

*Please stand, if able.

*English translation of the service is provided, from
the announcements until the end of the service.

Please pick up a translation device by the entrance
of the sanctuary.

アッシャー:川久姉、クレイマー姉

グリーター:プロクター姉、クレイマー姉

ナーサリー:町田姉、大倉姉 (読):町田兄

チルドレンチャーチ:石塚姉、奏姉

セキュリティ:ウォーカー兄

来月、1日の礼拝

司会:西井兄 奏楽:西井姉 通訳:石塚兄姉

メッセージ:「御言葉に導かれる生涯の祝福」大倉美香姉

賛美: 新聖歌20、新聖歌340

アッシャー:ラッド姉、大野姉

グリーター:スコット姉、アベデ姉

ナーサリー:川久姉、クレイマー姉 (読):コラネリ姉

チルドレンチャーチ:石塚姉、奏姉

礼拝前掃除:エドワーズ姉 セキュリティ:大野兄

おしらせ

本日の礼拝後の予定

コーヒアワー、スモールグループ
ユース・ペアレンツ・ミーティング、聖歌隊練習

■礼拝によろこそいらっしやいました。教会について、
集会、信仰、キリスト教等について、ご質問がある方
はお気軽に牧師までおたずねください。

■今日はスモールグループがあります。「おもちかえ
り」を用いながら、今日のメッセージについて皆で話
しあってください。

■クリスマスコワイヤーの練習が今日、また来週の日
曜日にあります(12時から12時45分まで教会堂に
おいて)。

■今週木曜日のサンクスギビングディーに予定のな
い方はボウト家でポットラックディナーを楽しみましょう。
ボウト夫妻におたずねください。

■昨年に引き続き、今年も教会ではオペレーション・
クリスマス・チャイルドに参加し、シューボックスにクリ
スマスギフトを入れて子供達に送ります。希望者はス
コット姉、アーリー姉まで。締め切りは今日までです。

■12月7日(土)、朝8時30分から正午まで **Elijah's
Restaurant** にてウーマンズ・クリスマス・ブレックファ
ーストがもたれます。礼拝後に今月いっぱい受け付
けます。詳細は町田姉まで。

■大倉牧師は母、大倉君江牧師の容体がよくなく、
急遽、木曜日から訪日しています。来週の礼拝は大
倉美香姉がお証をします。なお礼拝後の予定はあり
ません。

■年末年始の予定

12月8日(日):合同礼拝、クリスマスプログラム

12月20日(金):キャンドルライトサービス

12月22日(日):クリスマス礼拝

12月27日-1月1日:イクイパーカンファレンス

12月29日:うどん&そば

今週の予定

27日(水) サンクスギビングイブサービス 19時

お客様へ

「わがたましいよ。主をほめたたえよ。私のうちにある
全てのものよ。聖なる御名をほめたたえよ。わが魂よ。
主をほめたたえよ。主の良くしてくださったことを何一
つ忘れるな。主は、あなたの全ての咎を赦し、あなた
の全ての病をいやし、あなたの命を穴から贖い、あ
なたに恵みとあわれみとの冠をかぶらせ、あなたの
一生を良いもので満たされる・・・」(詩篇103:1-5)

かつてCNNがニューヨーク在住で高額所得者
の投資家のうち46%が自分の経済状態につい
て「裕福とは感じない」と回答していることを米投
資信託大手フィデリティ・インベストメントが発表
したと伝えました。

同社は投資家1012人を対象にアンケートを実
施。彼らの平均資産額は350万ドルで年収は3
0万6000ドル。この調査は毎年実施されてお
り、2008年の調査では「裕福ではない」と回答
した人は19%だったという。

この調査結果は私達に一つの疑問を投げかけ
ます。それは「人はどのような状況になったら満
足するのだろうか」ということです。

私達が聖書を読んでいて気がつかされることは、
私達の心が満たされる時というのは願っている
ものを手に入れることができたり、生活環境が良
くなった時ではなく、自分の置かれている状況
に対して「神様に感謝することができる時」な
のだということが分かります。

その時がくるまで私達はいつまでも心満たされ
ることなく、「もっともっと」という袋小路に迷いこ
んでしまうのでしょうか。日ごとに全ての供給者で
ある神様に感謝をして生きるということこそが、
私達にとってもっともリッチな生き方なのでしょう。